

# 報 告 書

平成27年 6月25日

南 魚 沼 市 議 会  
議 長 関 常 幸 様

議 会 活 性 化 懇 談 会  
委 員 長 井 上 智 明

平成26年1月26日に委嘱を受けた委員による議会活性化懇談会の結果を、別記  
のとおり報告します。

# 別記

## 1 議会活性化懇談会設置の目的

南魚沼市議会は、より市民に開かれた議会、市民が参加する議会を目指し、議会改革・活性化について活動している。二元代表制に基づき、議員自らが資質を高め市民の声をいかに市政に反映していくか、執行部の請負的な議会になっていないか等、議会改革を進めていく上では、議員だけで改革を進めるのではなく、市民からの声を聞くことが重要であるという考えの下に議会活性化懇談会を設置した。

## 2 開催日時及び内容

第1回 平成26年1月26日 19時00分～21時15分

- ・委員の委嘱
- ・正副委員長選出
- ・懇談（議会への思いについて、次回のテーマについて）

第2回 平成27年2月24日 18時30分～21時00分

- ・ワークショップ
  - ①市民に開かれた議会
  - ②市民参加の議会
  - ③どんな議회를望むか
- ・懇談（女性議員について、広報のあり方について）

第3回 平成27年4月20日 18時30分～20時40分

- ・ワークショップ
  - ①議会とは
  - ②議員とは
- ・懇談（議会への報告方法について）

### 3 懇談会のまとめ

懇談会内容は、第1回懇談会で各委員が発表した「議会への思い」を原点として、ワークショップへと繋がっていった。議会への思い及び2回のワークショップを通じて出てきた意見をまとめる。

#### (1) 議会の問題点

3回の懇談会を通じて出てきた議会の問題点は、主に以下のようなものである。

##### ①二元代表制が機能していない

市長提案の議案のほとんどが可決されている点から見ても、政策が討論されていないのではないかとということと、議会側の政策立案能力が足りないということにも話が及んだ。

##### ②公約が実行されていない

公約の実行については、3回の懇談会全てで話題に上った。多くの委員が問題意識を持っている表れだと考えられる。

##### ③議員と市民の距離が離れている

議員と市民の距離が離れていることについては、市民の要望が取り上げられているのかという点と、議員が何をしているのかが見えてこないという点が挙げられている。

##### ④広報が足りていない

広報が足りていないことについては、議会だよりについて不足であるという意見と、求められていないので別の方向に切り替えるべきという意見に分かれた。

##### ⑤女性議員がいない

女性議員がいないことは、市政にとってもバランスが悪い。

#### (2) とるべき対策・行動

##### ①議会の開催場所・日時の変更

市民に傍聴してもらいたいのであれば、市民が来やすい場所、日時に開催すべきということから、出張議会や土日議会、夜議会といった意見が出た。

##### ②多種多様な懇談会の開催

市民との距離を縮める意味と広報の意味で、個人や会派、全体による懇談会の開催が提案された。また、若者や女性を対象とした懇談会の開催という

提案もあった。これら懇談会とは別に、広く市民の意見を求めるため、市民と一緒に政策を立てたり議論したりする委員会の設置も提案された。

### ③公約を実現できる仕組み作り

公約が実行・実現されていないという現状から、実現するための仕組みが必要であるという意見が多く出た。具体的に挙げると、公約実行委員会を作る、外部から評価する仕組みをつくる、議員個人で進捗状況を発表するなどである。

### ④会派の改革

会派については、現在は会派が多すぎるので2～3会派に減らすべきといった指摘や、会派に市民も参加するような形に変えていったほうがいいといった意見が出された。

### ⑤会派代表質問

議員個人より会派として質問を行うほうが市政にも反映しやすくなるのではないかという点から、会派代表者質問の実施を求める意見も出された。

### ⑥広報の強化

ほとんどの委員から意見が出され、議会だよりのページを増やすといったものから、イラストやDVDの配布、Ustreamなどによる議会の映像放送などと様々である。特に映像放送については、図書館で流すという意見もあった。

### ⑦提言に対する検証・回答

議会に対する意見書等が提出された場合、議会はそれに対して検証・回答を行うべきであり、この報告書に対する検証と回答を求めるものである。

### ⑧その他

その他、傍聴者の税金を年額1,000円免除するといったものから、議員報酬や定数についての意見、選挙にお金がかからないようにするといった意見、議会人事についての意見も出された。

この報告書に出された意見等を議会全体で真摯に受け止め、真に市民の求める議会を目指して改革を進めていくことを願う。